

武蔵野美術大学

Musashino Art University

2027年度 学生募集要項

帰国生特別選抜

10月出願 12月試験 4月入学

入学試験に関する問い合わせ

武蔵野美術大学入学センター

187-8505 東京都小平市小川町1-736 1号館3階

電話 042-342-6995 メール nyushi@musabi.ac.jp

受付時間 9:00～16:30(日曜・祝日を除く)

試験日当日を含め受験生へのお知らせは大学webサイトに掲載します

<https://www.musabi.ac.jp/>

目次

- P01** アドミッションポリシー
生成AIに関する取扱い
- P02** 募集人員
併願
出願資格
- P03** 出願書類
- P04** 帰国生特別選抜の流れ
- P06** 出願にあたっての注意
選考方法
二段階選考について
過去の入試データ
受験時の配慮
- P07** 試験日程および提出物
- P08** 携行用具
- P09** 油絵学科油絵専攻の提出物(ポートフォリオのコピー)について
受験上の注意
- P10** 不正行為
入学手続
入学手続に関する注意
- P11** 学費
通信機器(ノートパソコン等)の準備について
- P12** 入学試験場

アドミッションポリシー

造形学部

武蔵野美術大学は創立以来の教育理念に基づき造形芸術の専門教育を実践し、多くの優れた人材を輩出してきました。本学教育課程を主体的に修め努力できる次のような資質・能力を備えた学生を求めています。

1. 専門性と表現を深めるための基礎的な学力を身につけている人
2. 専門性を支える幅の広い造形力や教養を総合的に身につけるようとする人
3. 論理的思考・創造的思考を働かせて独自の表現で伝えようとする人
4. 文化の創造発展に寄与し、社会で活躍しようとする人

造形構想学部

造形構想学部では、総合的な人間形成としての造形教育と社会に対する広範な知識の教授を通じて、美術・デザイン領域のみならず、広く社会問題の解決や新たな人類価値の創出を行いうる柔軟な発想や構想力を有する人材、すなわち創造的思考をもって社会的イノベーションに寄与する人材を養成する、という教育研究上の目的に鑑み、次のような学生を求めます。

1. 自らの目指す専門性を着実かつ大胆に深化、開拓しようとする人
2. 専門性を支える幅の広い創造的思考力や教養を身につけようとする人
3. 文化・技術の創造発展・革新に寄与し、社会の様々な領域で活躍しようとする人

生成AIに関する取扱い

武蔵野美術大学ではクリエイティブの可能性を探るうえで、学生が生成AIを活用することに一定の意義を見いだしています。ただし、それはみなさんが「学びとは何か」を自ら考えるための一つの手段として生成AIを用いることを推奨するものであり、ものづくりや思考をAIに代行させることを認めるものではありません。また、生成AIの利用には、個人情報の漏えいや著作権侵害のリスクが伴います。さらに、AIが出力する内容には誤った情報や偏った表現が含まれることもあります。そのため、常に内容を確認し、自分の判断で活用する姿勢が大切です。こうした点をふまえ、入学者選抜では生成系AIツールにより生成された作品、文章等をそのまま複製・転載・貼付したものは受験生本人の成果物とはみなしません(生成AIが作成した文章や回答の語尾や言い回しの一部を変えたり、構成の順序を入れ替える程度の改変も「そのままの利用」に含まれます)。自らの責任において十分に考え、制作したものを提出してください。

募集人員

各学科・専攻とも若干名

※造形構想学部クリエイティブイノベーション学科は実施していません。

併願

○帰国生特別選抜内では、他学科との併願はできません。

○造形構想学部映像学科の出願者は、総合型選抜(前期)「クリエイション資質重視方式」と総合型選抜(後期)「ディレクション資質重視方式」との併願もできません。

出願資格

日本国外で教育を受けた日本国籍を有する者または日本国の永住許可(特別永住者を含む)を得ている者で、2027年4月1日までに18歳に達する者のうち、以下(1)～(4)の出願資格のいずれかに該当する者が出願できます。

- (1)日本国外においてその国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、2026年4月1日から2027年3月31日までに学校教育12年の課程を修了または修了見込の者。
- (2)日本国外においてその国の正規の教育制度に基づく中学・高等学校に2年以上継続して在籍し、2026年4月1日から2027年3月31日までに日本の高等学校または中等教育学校の後期課程卒業見込の者。ただし日本の高等学校または中等教育学校の後期課程の在籍期間が2年未満の者。
- (3)日本国外において国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、欧州バカロレア資格、GCEAレベル資格・国際Aレベル資格(Aレベル試験1科目以上合格、評価E以上)のいずれかを取得し、資格取得後の経過年数が本学入学時点(2027年4月1日)で1年未満である者。
- (4)上記(1)～(3)と同等以上の資格があると本学が認めた者。この場合には事前に出願資格を確認します。入学資格を満たしているか確認したい場合には、以下の内容を記載し、卒業証明書・成績証明書等のPDFを添付の上、**出願期間開始の30日前までに入学センターへメールにてお問い合わせください**。確認時間が不十分などにより、入学資格が認められない場合があります。

なお、文部科学大臣が認定・指定した在外教育施設に在学した場合、その期間は外国において学校教育を受けたとみなしません。

※在外教育施設：https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm

[メールタイトル]入学資格確認

[内容]

氏名:

国籍:

受験したい学科、方式など:

小学校入学からの学修歴

2015年4月 ○○小学校 入学

2021年3月 ○○小学校 卒業～～

～～

～～

2024年4月 ○○高校 入学

2027年3月 ○○高校 卒業見込

送信先

入学センター

e-mail:nyushi@musabi.ac.jp

出願書類

①志願確認書(本学所定の様式)

web出願システムで出願登録完了後、出力できます。

*出願登録完了後に入力内容に間違いが見つかった場合は、赤いペンで修正し、修正箇所が目立つようにしてください。

②高等学校の卒業(見込)証明書

③高等学校の成績証明書

*証明書の原本を提出してください。コピーしたものではありません。

*日本語または英語表記に限ります。日本語・英語表記以外の場合は、大使館などの公的機関で証明した日本語訳または英語訳を原本と一緒に提出してください。

*卒業証書(Diploma/ 毕业证书)ではなく卒業証明書(Certificate of Graduation/ 毕业证明书)を提出してください。

*出身校の事情により、卒業証明書(Certificate of Graduation/ 毕业证明书)の発行ができない場合は、卒業証書(Diploma/ 毕业证书)と日本語または英語の翻訳を出願期間開始の30日前までに入学センター(1号館3階)に持参して直接確認を受けてください。

*高等学校在学中に転校をしている場合は、転校前・転校後すべての成績証明書(grade10～grade12の3年分)を提出してください。

*日本国外の学校の場合、証明書の発行日は問いません。

*入学時には、再度高等学校の卒業証明書を提出する必要があります。

【日本の高等学校等の卒業見込者、または在籍していた場合】

*出願時の3か月以内に発行された調査書もあわせて提出してください。

【国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、欧州バカロレア資格、GCEAレベル資格・国際Aレベル資格(Aレベル試験1科目以上合格、評価E以上)のいずれかを有する者の場合】

*日本語または英語表記の資格証明書のコピーと成績証明書の原本を提出してください。日本語・英語表記以外の場合は、大使館などの公的機関で証明した日本語訳または英語訳を原本と一緒に提出してください。

④在留カードの両面のコピーまたは特別永住者証明書の両面のコピー(該当者のみ)

*日本国籍を有する方は提出不要です。日本国の永住許可(特別永住者を含む)を得ている方のみ提出してください。

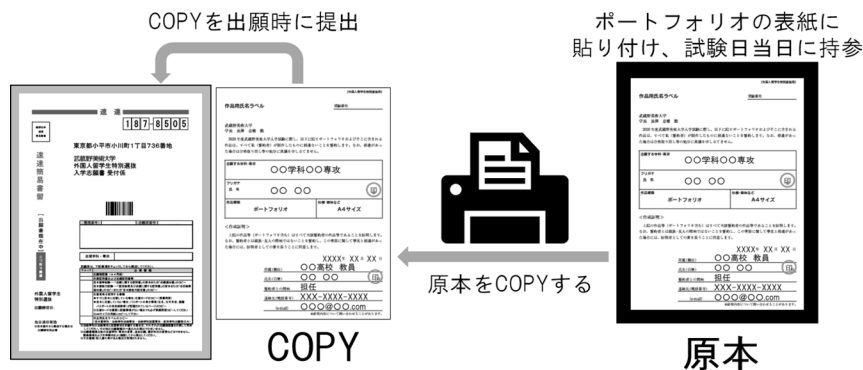
*裏面に記載がなくてもコピーを取ってください(記載がないことを確認します)。

*A4サイズ用紙にコピーしてください。

⑤作品用氏名ラベルのコピー(日本画学科、油絵学科油絵専攻、油絵学科グラフィックアーツ専攻、彫刻学科に出願する者のみ)

巻末の様式に、提出するポートフォリオ(収録作品、およびポートフォリオそのもの)が本人が作成したものであることを誓約し、指導教員からその証明を取得してください(家族、親族、友人による証明は不可)。

ポートフォリオに貼り付ける前にコピーを取り、そのコピーを出願時に提出してください。コピー提出時は、受験番号欄は空欄でかまいません。



⑥新旧氏名がわかる英語または日本語で記載された公的書類(出願時の氏名と証明書等の氏名が異なる者のみ)

*結婚や改名により、出願時と証明書記載の氏名が異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類を提出してください。

*出願書類は、卒業証書(Diploma/ 毕业证书)原本を除き、すべて返却不可能です。

出願(①～⑤)

① web出願のガイダンスページへアクセス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-musabi/>

出願手続きの流れなどをよく読んで出願方法を確認してください。



② ガイダンスページからマイページへアクセス

受験者情報・顔写真を登録してください。

※マイページは1人一つのみ作成してください。作成後に別のメールアドレスで新たにマイページを作成することはしないでください。



③ 入試種別の選択・出願情報の入力

「出願初日は9:00～、出願最終日は15:00まで」

web出願登録では受験者情報、出願情報の他、以下の情報も必要となります。あらかじめ準備してください。

- 志望理由(1200文字以内)
- 入学後の学修計画または研究計画(800文字以内)
- 本学卒業後の計画(400文字以内)

※出願登録完了後に入力内容に間違いが見つかった場合は、印刷した志願確認書に赤いペンで修正し、修正箇所が目立つようにしてください。

※出願最終日の15:00までに、web出願登録が完了していることが必要です。15:00時点で登録途中である場合は出願とは認められませんのでご注意ください。また、PC、ネットワーク環境の不調により期限内に登録完了できなかった場合も救済措置は行いませんので、時間に余裕を持って操作を行うようにしてください。



④ 検定料の支払い

登録完了画面から支払い専用サイトへ移動し、下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

クレジットカード

- VISA
- MasterCard
- JCB
- AMERICAN EXPRESS
- Diners Club

クレジットカードでの支払いはカード情報の入力完了と同時に決済となります。

コンビニエンスストア

- デイリーヤマザキ
- ヤマザキデイリーストア
- ローソン/ミニストップ
- ファミリーマート
- セイコーマート

ATM(Pay-easy利用可能なATM)

- ゆうちょ銀行
- 三菱UFJ銀行
- 三井住友銀行
- みずほ銀行
- りそな銀行など

ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

「お支払情報取得」ボタンをクリックすると、支払い時に必要となる番号が表示されます。支払い機関によって手順が異なるため、ご確認の上、検定料をお支払いください。



*コンビニ、クレジットカードなど検定料の支払いは支払い方法ページを参照してください。

検定料 **35,000円**

*web出願システムより出願期間内にお支払いください。

*検定料の他に、サービス利用料990円が別途必要です。登録時にご確認ください。

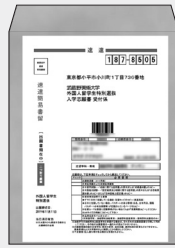
(出願最終日18:00までにお支払いください。)

※まだ出願は完了していません。次のページへ進んでください。

2026年
10月29日(木)
9:00～
11月5日(木)
15:00

⑤ 登録完了画面または申込確認画面で志願確認書を A4 サイズでプリントアウトし、他の出願書類 (P03 参照) とともに大学へ郵送 (速達・簡易書留)

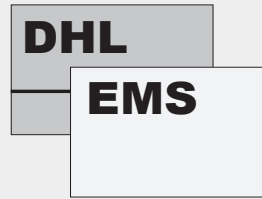
日本国内から郵送



宛名ラベルを貼付した角2サイズの封筒で郵送(速達・簡易書留)

11月5日(木)消印有効

日本国外から郵送



発送状況を確認できる方法で郵送
(宛名ラベルも同封してください)

11月5日(木)武蔵野美術大学必着

宛先
Musashino Art University
Admission Section
1-736 Ogawa-cho,
Kodaira-shi, Tokyo
187-8505 Japan

2026年
10月29日(木)
9:00~
11月5日(木)
15:00

出願完了

※出願完了の連絡は行いません。不備があった場合は、出願時に登録していただいた電話番号やメールアドレスに連絡します。
※出願書類の到着や不備の有無の確認等、個別の問い合わせには対応できません。

受験票のプリントアウト(受験番号の公開)

受験票は郵送されません。マイページへアクセスしA4サイズの通常コピー用紙に受験票をプリントアウトし、試験当日に必ず持参してください。
※拡大または縮小して印刷したもの、印刷不鮮明なもの、汚損・汚れの大きいもの、裏面印刷のあるものは無効です。

12月1日(火)
11:00以降

面接時間、試験会場の掲載

集合時間等は本学web上[https://www.musabi.ac.jp/exam_info/]に後日掲載します。必ず試験前に確認し、プリントアウトするかブックマークするなどし、試験日当日に確認できるようにしておいてください。

12月20日(日)
までに掲載

試験

プリントアウトした受験票を持参してください。試験会場・開門時間は上記URLから確認してください。開門時間より前に学内に入ることとはできません。

12月21日(月)
12月22日(火)
12月23日(水)

合格発表

web出願システムのマイページ[<https://exam-entry.52school.com/musabi/mypage/>]にて発表します。「合否結果」ボタンから確認してください。
合格者はマイページトップに戻り、「入学手続き」ボタンから案内に従って入学手続きを行ってください。合格通知書等もそこからダウンロードできます。郵送による通知は行いません。
なお、合否に関して、電話等による問い合わせには回答しません。

12月25日(金)
11:00

入学手續締切(入学金、授業料等の納入)

合格者は所定の入学手續期間に「オンライン入学手續」からダウンロードできる振込依頼書を使用し、入学金、授業料、その他の学費の納入を完了してください。いったん納入された入学金、授業料、その他の学費は返還されません。理由を問わず、入学手續期限後の手續は認めません。

2027年
1月13日(水)

入学手續締切(情報登録・入学手續書類の郵送)

「オンライン入学手續」での情報登録、入学手續書類の郵送を完了してください。理由を問わず、入学手續期限後の手續は認めません。

1月15日(金)

入学

4月

個人情報の保護について

出願にあたってお知らせいただいた住所、氏名、その他の個人情報は、学校法人武蔵野美術大学個人情報保護基本方針に則り、入学試験業務、および個人を特定しない形での各種統計資料作成に利用します。これらについては個人情報保護法規定に則して契約を締結した委託業者において行います。出願された方の個人情報は本学が明示する用途に限り使用し、委託業者がその委託業務を超えて他の目的に使用することはありません。

㊦ 出願にあたっての注意

- 出願書類に不備があった場合は、出願が無効となる場合があります。
- 検定料支払い後の志望学科・専攻の変更は認めません。
- 一旦受理した出願書類および検定料は、本人の責任によらない場合も含め事由のいかんを問わず返還しません。
- 出願書類に虚偽の記載があった場合、合格を取り消すことがあります。
- 出願書類の到着や不備の有無の確認等、個別の問い合わせには対応できません。
- 出願開始以降に実施される授業公開への参加はできません。

㊦ 選考方法

全学科・専攻において、提出物、面接、文章表現、専門試験等を総合して選考します。

㊦ 二段階選考について

造形学部工芸工業デザイン学科・造形構想学部映像学科では、二段階選考を実施します。12月21日(月)実施の実技試験の成績に基づき第1次選考を実施します。第2次選考(文章表現、面接)を受験できるのは第1次選考合格者のみです。第1次選考の結果は、12月21日(月)に本学webサイトで発表します。

㊦ 過去の入試データ

過去の入学試験問題は、本学webサイトに一部公開しています。

<https://www.musabi.ac.jp/admission/other/past-exam/>

過去の入学試験結果は、本学webサイトに公開しています。

<https://www.musabi.ac.jp/admission/other/data/>

㊦ 受験時の配慮

身体上の理由により、受験の際に配慮を希望する場合は、本学webサイト「入学試験受験上の配慮をご希望の方へ」[https://www.musabi.ac.jp/admission/other/exam_support/]の内容をご確認の上、以下の期日までに申請(相談)に必要な書類を入学センター(e-mail:nyushi@musabi.ac.jp)までお送りください。

また、出願後に不慮の事故等(交通事故、負傷、発病等)により配慮が必要となった場合は、速やかに入学センターにご連絡ください。

2026年9月29日(火)16:30必着

*入学試験に合格し、入学する場合は改めて「支援要望書」を提出いただき、新入生・所属研究室・保健室等との面談により支援内容を決定します。

要望内容によっては、入学試験時には対応可能であっても入学後の継続的な対応ができかねる場合がありますことを、あらかじめご承知おきください。

試験日程および提出物

学部	学科・専攻	選考方法	12月21日(月)	12月22日(火)
造形学部	日本画学科	○作品審査 ○鉛筆デッサン ○文章表現 ○面接	持参提出 ○「ポートフォリオ」8:45～9:15 ・A4サイズのファイルに作品写真など10点程度(巻末の作品用氏名ラベルを貼付) 試験 ○「鉛筆デッサン」9:30～12:30	試験 午前 9:30～11:00 ○「文章表現」 ※全学部全学科受験必須 面接 午後 面接の集合時間は事前に本学web上に掲載します。 (P05参照) ※志願者の人数によっては23日(水)に面接を行う場合があります。 ※面接日に作品や資料等を持参しても、選考には含めませんので、持参しないでください。 ※工芸工業デザイン学科・映像学科は、第1次選考合格者のみ「文章表現」試験と面接を実施します。 ※面接は日本語で実施します。
	油絵学科 油絵専攻	○作品審査 ○油絵 ○文章表現 ○面接	持参提出 ○「ポートフォリオ」8:45～9:15 ・A4サイズのファイル1冊にまとめたもの(巻末の作品用氏名ラベルを貼付) ※ポートフォリオのコピー5枚をあわせて提出する(コピー方法については必ずP09を確認すること) 試験 ○「油絵」9:30～16:30	
	油絵学科 グラフィック アーツ専攻	○作品審査 ○デッサン ○文章表現 ○面接	持参提出 ○「ポートフォリオ」8:45～9:15 ・A4サイズのファイル1冊にまとめたもの(巻末の作品用氏名ラベルを貼付) 試験 ○「デッサン」9:30～16:30	
	彫刻学科	○作品審査 ○鉛筆デッサン ○文章表現 ○面接	持参提出 ○「ポートフォリオ」8:45～9:15 ・A4サイズのファイルに作品写真など10点程度(巻末の作品用氏名ラベルを貼付) 試験 ○「鉛筆デッサン」9:30～12:30	
	視覚伝達 デザイン学科	○鉛筆デッサン ○デザイン ○文章表現 ○面接	試験 ○「鉛筆デッサン」9:30～12:30 ○「デザイン」13:30～16:30	
	工芸工業 デザイン学科	○鉛筆デッサン ○文章表現 ○面接	試験 ○「鉛筆デッサン」9:30～12:30 ※「鉛筆デッサン」の成績に基づき第1次選考を実施する。(P06参照) ※第1次選考合格者は、12月21日(月)にwebサイトで発表する。	
	空間演出 デザイン学科	○デザイン ○文章表現 ○面接	試験 ○「デザイン」9:30～12:30	
	建築学科	○鉛筆デッサン ○文章表現 ○面接	試験 ○「鉛筆デッサン」9:30～12:30	
	基礎デザイン 学科	○基礎造形 ○文章表現 ○面接	試験 ○「基礎造形」9:30～12:30	
	芸術文化学科	○小論文 ○文章表現 ○面接	試験 ○「小論文」9:30～11:30	
造形構想学部	デザイン情報 学科	○情報表現テスト ○文章表現 ○面接	試験 ○「情報表現テスト」9:30～11:30	
	映像学科	○感覚テスト ○文章表現 ○面接	試験 ○「感覚テスト」9:30～12:30 ※「感覚テスト」の成績に基づき第1次選考を実施する。(P06参照) ※第1次選考合格者は、12月21日(月)にwebサイトで発表する。	

※ポートフォリオ提出後の作品写真の差し替えは、一切できません。
 ※作品や発表用のPC、タブレット等を面接時に持ち込むことはできません。

☐ 携 行 用 具

学部	学科・専攻	試験科目	携行用具
全学部全学科		文章表現	鉛筆またはシャープペンシル(黒に限る、BもしくはHB)、プラスチック消しゴム ※ペン、下敷きの使用は認めない。
造 形 学 部	日本画学科	鉛筆デッサン	鉛筆、消具、カッターナイフ、フィクサティーフ(定着液)、パネルまたはカルトン(51cm×66cm以上)、画鋏またはクリップ、その他鉛筆デッサン用具
	油絵学科 油絵専攻	油絵	油絵用具(油絵制作に必要な用具、アクリル絵具可)、鉛筆、消具
	油絵学科 グラフィック アーツ専攻	デッサン	木炭、鉛筆デッサン用具、消具、カッターナイフ、フィクサティーフ(定着液)、パネルまたはカルトン(51cm×66cm以上)、画鋏またはクリップ、下敷き用紙(木炭を選択の場合/無地)、その他デッサン用具
	彫刻学科	鉛筆デッサン	鉛筆、消具、カッターナイフ、フィクサティーフ(定着液)、パネルまたはカルトン(51cm×66cm以上)、画鋏またはクリップ、その他鉛筆デッサン用具
	視覚伝達 デザイン学科	鉛筆デッサン	鉛筆、消具、カッターナイフ、フィクサティーフ(定着液)、パネルまたはカルトン(36.4cm×51.5cm以上)、画鋏またはクリップ、その他鉛筆デッサン用具
		デザイン	鉛筆、消具、カッターナイフ、直定規、三角定規、コンパス、烏口、不透明水彩絵具、筆、筆洗、絵具皿、パネルまたはカルトン(36.4cm×51.5cm以上)、画鋏またはクリップ、色見本帳、マスキングテープ、その他デザイン用具 ※パネルまたはカルトンは必ず持参すること。
	工芸工業 デザイン学科	鉛筆デッサン	鉛筆、消具、カッターナイフ、フィクサティーフ(定着液)、パネルまたはカルトン(36.4cm×51.5cm以上)、画鋏またはクリップ、その他鉛筆デッサン用具
	空間演出 デザイン学科	デザイン	鉛筆、消具、カッターナイフ、直定規、三角定規、コンパス、烏口、不透明水彩絵具、筆、筆洗、絵具皿、パネルまたはカルトン(36.4cm×51.5cm以上)、画鋏またはクリップ、色見本帳、マスキングテープ、その他デザイン用具 ※パネルまたはカルトンは必ず持参すること。
	建築学科	鉛筆デッサン	鉛筆、消具、カッターナイフ、フィクサティーフ(定着液)、パネルまたはカルトン(36.4cm×51.5cm以上)、画鋏またはクリップ、その他鉛筆デッサン用具
	基礎デザイン 学科	基礎造形	鉛筆、消具、カッターナイフ、直定規、三角定規、コンパス、烏口、不透明水彩絵具、筆、筆洗、絵具皿、パネルまたはカルトン(36.4cm×51.5cm以上)、画鋏またはクリップ、色見本帳、マスキングテープ、その他デザイン用具
造 形 構 想 学 部	芸術文化学科	小論文	鉛筆またはシャープペンシル(黒に限る、BもしくはHB)、プラスチック消しゴム ※ペン、下敷きの使用は認めない。
	デザイン 情報学科	情報表現テスト	鉛筆またはシャープペンシル(黒に限る、BもしくはHB)、色鉛筆、消具、直定規、三角定規、コンパス ※ペン、下敷きの使用は認めない。
	映像学科	感覚テスト	鉛筆、色鉛筆、パステル、消具、フィクサティーフ(定着液)、パネルまたはカルトン(36.4cm×51.5cm以上)、直定規、三角定規、コンパス、画鋏またはクリップ

※バッテリー駆動、電力を使用する用具の使用は不可。

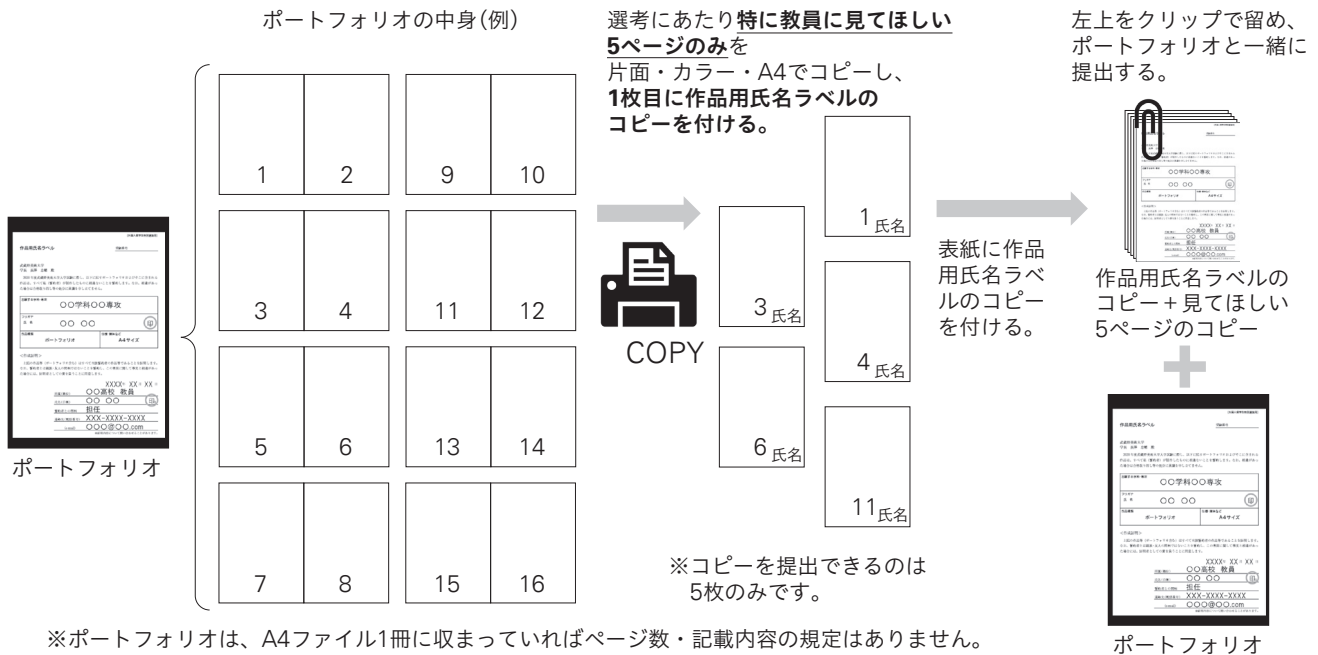
※特定の携行用具の使用可否については、お問い合わせいただいても回答はできません。

上記内容をご自身で判断し、当日持参した用具について試験官に注意を受けた場合は、指示に従ってください。

※パネルまたはカルトンの貸し出しはありません。各自で必ず持参するようにしてください。

☐ 油絵学科油絵専攻の提出物(ポートフォリオのコピー)について

油絵学科油絵専攻では、ポートフォリオの中で特に教員に見てほしい箇所、5ページ分のコピーの提出が必要です。
以下の内容を確認し、試験日当日にポートフォリオと一緒にコピー5枚を持参してください。また、コピー5枚の表紙に作品用氏名ラベルのコピーを付けてください。



☐ 受験上の注意

入構	入構受付時に受験票を確認しますので、あらかじめカバン等から出しておいてください。開門時間以降試験開始の30分前までに入構するようにしてください。 受験生は試験終了まで試験場から退出することはできません。受験生以外は入構できません。控室もございません。
受験票	A4サイズの通常のコピー用紙にプリントアウトした受験票を必ず携帯し、入構の際に提示してください。 余白・裏面への私的な記載を禁じます。拡大または縮小して印刷したもの、印刷不鮮明なもの、汚損・破れの大きいもの、裏面に印刷があるものは使用できません。 試験時間中は机上またはイーゼルの所定の位置に提示してください。試験当日、受験票を忘れたときは、入学センターまで申し出てください。仮の受験票を発行します。発行に時間を要することがありますが、そのことによる試験時間の延長等はいりません。
時計	試験場には時計はありません。必要場合は持参してください。使用する際はアラーム音等を必ず切ってください。また、携帯電話・スマートフォンを時計代わりに使用することは禁止します。スマートウォッチの使用も禁止します。
携帯電話・スマートフォン・その他の電子機器類	試験場内での携帯電話・スマートフォンおよびスマートウォッチ、タブレット、電子辞書、計算・辞書・通信・撮影機能のあるウェアラブル端末、イヤホン、その他電子機器類の使用は一切禁止します。試験場に入室する前に必ず電源を切り、カバンにしまってください。 試験時間中、上記電子機器類をカバンにしまわず、身につけていた場合は不正行為とみなすことがあります。
試験中	実技試験の用紙、キャンバスおよびイーゼル等は本学で用意するものを使用します。 実技試験によっては、当日試験場にて席順を抽選で決めるものもあります。 答案用紙の指定された氏名欄以外への本人の氏名、受験番号等の記載を禁じます。 試験時間中に発病その他の事故などが起きたときは、試験監督へ申し出て指示に従ってください。
小論文・文章表現	小論文・文章表現試験の際に机上に置けるのは携行用具の他に鉛筆削り、時計、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(中身だけ取り出したもの)、目薬のみです。 座布団、クッション、ひざかけ、レッグウォーマー等は無地のものに限り使用できます。
失格	受験すべき科目を1科目でも受験できなかった場合は失格(不合格)となり、以降の試験科目は受験できません。
服装	英文字、地図がプリントされている衣服は着用しないでください。着用している場合、脱いでもらうことがあります。 また、試験時間中に換気を行うことがあります。最大限の防寒対策を施した上で来校し、試験中に体温調整ができるように準備してください。
感染症	試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、結核、はしか、新型コロナウイルス感染症等)に罹患している場合は、他の受験生や試験監督等への感染の恐れがあるため、受験をお断りします。なお、この場合であっても追試験等の特別措置は行いません。
昼食	試験が午前・午後にわたる場合は、昼食を持参してください。食堂を利用することや、構外に買いに出ることはできません。
解答	試験の解答の所有権、著作権は本学に帰属し、解答用紙等の返却はいたしません。また、本学の入試資料として入学試験問題集や入学試験ガイド、本学webサイトに掲載、進学説明会等で展示することがあります。

不正行為

以下に例示した行為をした場合、不正行為とみなすことがあります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止、退室を命じ、以降の受験は認めません。また、受験したすべての科目の成績を無効とします。状況によっては、警察に被害届を出す場合があります。なお、入学検定料は返還しません。

- ①出願の際に提出した書類、資料、情報等に偽造、虚偽記載（本人以外の写真を使用する等）、剽窃等があった場合。
- ②カンニング（カンニングペーパー・参考書・スケッチブック・スクラップブック等の素材集を使用する、学力試験・小論文・文章表現等において他の受験者の答案等を見る、他の者から答えを教わる等）をすること。
- ③他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ④試験開始の指示の前に問題を見る、解答を始める、裏面・余白等に書き込みを行うこと。
- ⑤試験中断、終了の指示に従わず、用具を持っている、解答を続けること。
- ⑥試験時間中に携帯電話、スマートフォン、タブレット、スマートウォッチ、電子辞書、計算・辞書・通信・撮影機能のあるウェアラブル端末、イヤホン、その他電子機器類等をカバンなどにしまわず、手に持ったり、身につけたりすること。
- ⑦試験時間中に携帯電話、スマートフォン、タブレット、スマートウォッチ、電子辞書、計算・辞書・通信・撮影機能のあるウェアラブル端末、イヤホン、その他電子機器類等を使用すること。
- ⑧試験時間中に携帯電話・スマートフォン・時計の音（着信音、振動音、アラーム等）を鳴らすこと。
- ⑨他の受験者と用具の貸し借りや私語をすること。
- ⑩試験に関することについて、自身や他の受験生を利するような虚偽の申出をすること。
- ⑪試験時間中に試験監督の許可なく自席を離れること。
- ⑫試験場において他の受験者に迷惑となる行為をすること。
- ⑬試験場において試験監督の指示に従わないこと。
- ⑭その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

入学手続

合格者に対して入学手続書類の郵送はありません。

入学手続については、大学 web ページに掲載する「入学手続要項」を確認のうえ手続してください。

入学手続方法

【マイページ】の【入学手続】より、入学手続システムにログインして手続してください。

詳細は「入学手続要項」を参照し、期限までに手続を終えてください。

<https://www.musabi.ac.jp/admission/successful/>

手続期限

入学金・授業料等の納入：2027年1月13日（水）

「オンライン入学手続」での情報登録、入学手続書類の郵送：2027年1月15日（金）

入学手続に関する注意

本学の入学手続については、特に以下の点に注意してください。

- (1) 以下の場合、いかなる事情があったとしても、既に入学意思を放棄したものとして入学手続は認められず、入学の資格を失います。
また、原則として、支払い済みの所定金額は放棄したものとみなし、返還しません。
・本要項に定める所定の期間内に、入学に必要な費用の支払い、またはマイページ「入学手続」上での入学手続情報の登録等の手続を部分的にしか行っていない場合、もしくは全く行っていない場合
※補欠者が入学許可された場合の手続締切は、マイページ「入学手続」上に表示されます。
・本要項に定める所定の手続期間（締切日）後に手続を行った場合
- (2) 手続に関し、登録内容や書類の不備・不足の場合等を除き、大学から入学手続未了者に対して個別に催促の通知はしません。
各自の責任で手続を完了してください。
- (3) 所定の期間内に入学手続を完了することにより、在学契約が成立し、2027年4月1日から本学の学生の身分を取得します。

☐ 学 費

2027年度の学費は以下のとおりです。

学部	学科・専攻	学期	入学金	授業料	維持費	施設設備費	入学金および 前期学費	後期学費	初年度 年間学費
造形学部	日本画学科	前期	260,000	635,000	20,000	212,500	1,127,500	-	1,995,000
		後期	-	635,000	20,000	212,500	-	867,500	
	油絵学科油絵専攻	前期	260,000	635,000	20,000	212,500	1,127,500	-	1,995,000
		後期	-	635,000	20,000	212,500	-	867,500	
	油絵学科 グラフィックアーツ専攻	前期	260,000	635,000	20,000	212,500	1,127,500	-	1,995,000
		後期	-	635,000	20,000	212,500	-	867,500	
	彫刻学科	前期	260,000	635,000	20,000	220,000	1,135,000	-	2,010,000
		後期	-	635,000	20,000	220,000	-	875,000	
	視覚伝達デザイン学科	前期	260,000	635,000	20,000	205,000	1,120,000	-	1,980,000
		後期	-	635,000	20,000	205,000	-	860,000	
	工芸工業デザイン学科	前期	260,000	635,000	20,000	220,000	1,135,000	-	2,010,000
		後期	-	635,000	20,000	220,000	-	875,000	
	空間演出デザイン学科	前期	260,000	635,000	20,000	205,000	1,120,000	-	1,980,000
		後期	-	635,000	20,000	205,000	-	860,000	
	建築学科	前期	260,000	635,000	20,000	205,000	1,120,000	-	1,980,000
		後期	-	635,000	20,000	205,000	-	860,000	
	基礎デザイン学科	前期	260,000	635,000	20,000	205,000	1,120,000	-	1,980,000
		後期	-	635,000	20,000	205,000	-	860,000	
	芸術文化学科	前期	260,000	635,000	20,000	205,000	1,120,000	-	1,980,000
		後期	-	635,000	20,000	205,000	-	860,000	
	デザイン情報学科	前期	260,000	635,000	20,000	212,500	1,127,500	-	1,995,000
		後期	-	635,000	20,000	212,500	-	867,500	
造形構想学部	映像学科	前期	260,000	635,000	20,000	205,000	1,120,000	-	1,980,000
		後期	-	635,000	20,000	205,000	-	860,000	

* 入学手続時に後期学費も一括納入できます。

* 入学時には別途、学生教育研究災害傷害保険料および学研災付帯賠償責任保険料合計4,660円(予定)が徴収されます。

* 卒業年次には別途、校友会費が徴収されます。

* 2年目以降は入学金を除く学費が必要です。

* 入学後、在留資格が「留学」に変更となった場合、留学生修学環境整備費(年間363,000円)を納入いただきます。

☐ 通 信 機 器 （ ノ ー ト パ ソ コ ン 等 ） の 準 備 に つ い て

本学では以下の理由から、入学後に使用するノートパソコン等の通信機器の準備を必須としています。推奨PC等の情報を合格者向けwebサイトに掲載します。

- ・学修を進める上で必要なデジタル資料の受領や課題の提出、プレゼンテーション資料作成に支障をきたさないため。
- ・今後も継続する可能性のあるオンライン授業の受講に支障をきたさないため。
- ・ICT機器の活用スキル、情報リテラシーの向上に資するため。

④ 入学試験場

鷹の台キャンパス(東京都小平市小川町1-736)

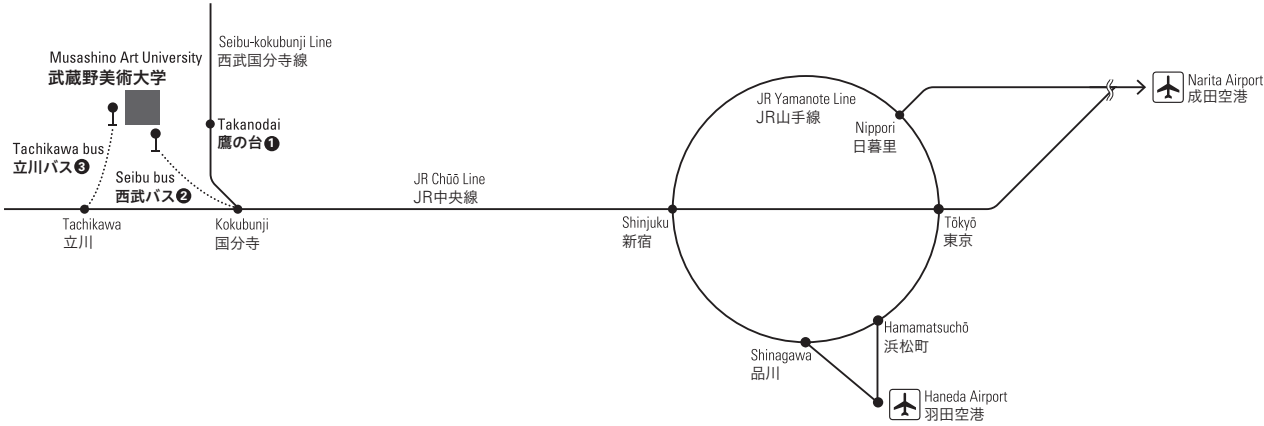
*試験教室、ポートフォリオの提出場所等は、事前に大学web上に掲載します(P05参照)。必ず来校前に確認してください。

＊受験生以外の方の学内への立ち入りはできません。控室もございません。

*大学では駐車場を用意しておりません。公共交通機関を利用してください。

自家用車等での送迎は、路上駐停車により近隣にお住まいの方の迷惑となりますので、ご遠慮ください。

路線図



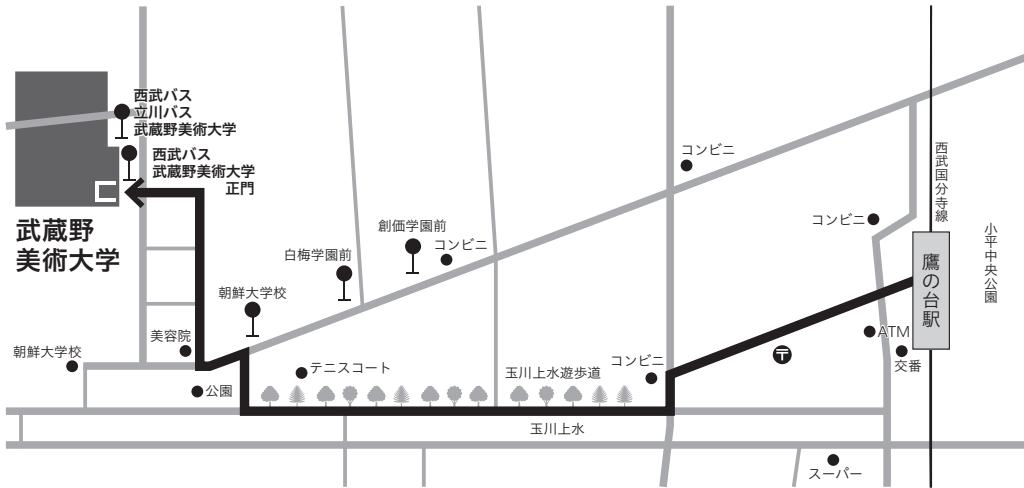
最寄り駅からのアクセス（鷹の台キャンパス）

①西武国分寺線「鷹の台」

駅下車徒歩18分

入学試験で来校の場合、バスは道路事情等により遅れることがあるので、この経路を利用することをおすすめします。

- ◎ JR中央線から「国分寺」駅乗換、「東村山」行
(2駅目)
- ◎ 西武新宿線から「東村山」駅乗換、「国分寺」行
(2駅目)



②西武バス「武蔵野美術大学正門」

停留所下車すぐ

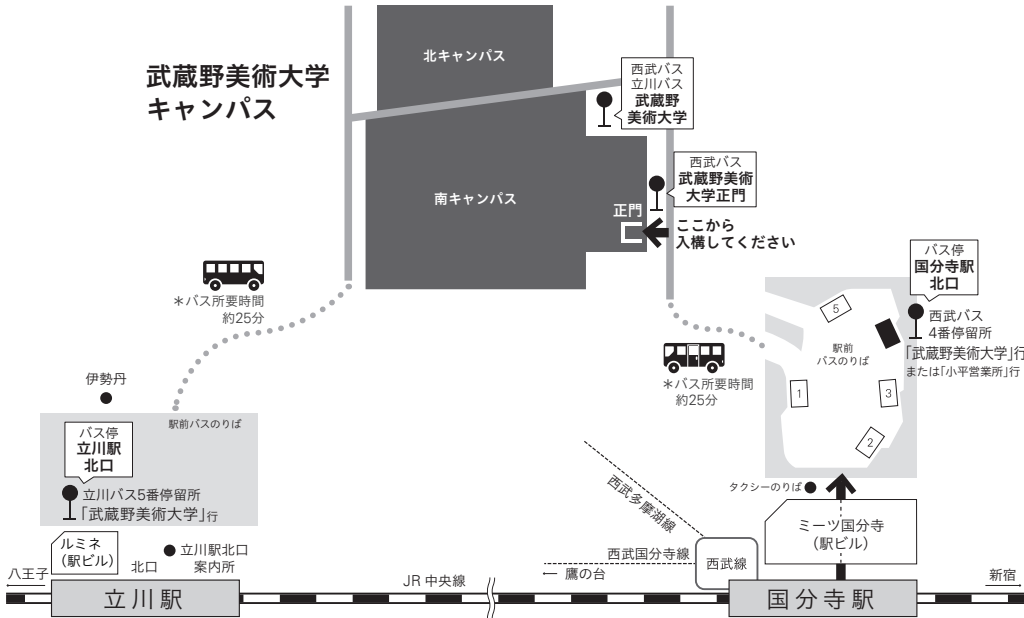
- ◎ JR中央線「国分寺」駅北口下車
「国分寺駅北口」4番停留所より
「武蔵野美術大学」行
または「小平営業所」行に乗車
(バス所要時間:約25分)

※ 試験日によっては、
別の乗り場から
臨時便が出場合があります。
乗り場近くの誘導員などの
案内に従ってください。

③立川バス「武蔵野美術大学」

停留所下車すぐ

- ◎ JR中央線「立川」駅北口下車
「立川駅北口」5番停留所より
「武蔵野美術大学」行に乗車
(バス所要時間:約25分)



作品用氏名ラベル

受験番号

①出願（コピー提出）時は空欄
で問題ありません。武蔵野美術大学
学長 樺山 祐和 殿

〈自己作成証明〉

2027年度武蔵野美術大学入学試験に際し、以下に記すポートフォリオおよびそこに含まれる作品は、すべて私（誓約者）が制作したものに相違ないことを誓約します。なお、相違があった場合は合格取り消し等の処分に異議を申し立てません。

2026 年 10 月 30 日

志願する学科・専攻	
油 絵 学 科	油 絵 専 攻
フリガナ コダイラ ハナコ	
受験者氏名 小 平 花 子	
作品種類 ポートフォリオ	仕様・媒体など A4サイズ

〈作成証明〉

上記の作品等（ポートフォリオ含む）はすべて当該誓約者の作品等であることを証明します。なお、誓約者とは親族・友人の間柄ではないことを誓約し、この書面に関して事実と相違があった場合には、証明者としての責を負うことに同意します。

2026 年 10 月 30 日

②指導教員が自筆で記入し、印またはサインを入れること。

- ・指導教員より証明を得ること。
- ・日本語学校等に通っている者は、日本語学校等の教員の証明も可とする。
- ・家族、親族、友人は不可。

所属（職位） 武蔵野高校 教員

証明者氏名（自署） 小川 太郎

印

誓約者との間柄 担任

③必ず捺印すること。
外国籍の方は印のかわりにサインでも可。

連絡先（e-mail または日本国内の電話番号）

XXXXXXXXXX@XXXX.XX.XX

- ④完成したもののコピーを取り、
コピーを出願書類に同封する。
- ⑤原本をポートフォリオファイルに
貼り付け、試験当日に持参する。



※証明内容について問い合わせることがあります。
※日本語または英語で記入してください。

作品用氏名ラベル

受験番号

武蔵野美術大学
学長 樺山 祐和 殿

〈自己作成証明〉

2027 年度武蔵野美術大学入学試験に際し、以下に記すポートフォリオおよびそこに含まれる作品は、すべて私（誓約者）が制作したものに相違ないことを誓約します。なお、相違があった場合は合格取り消し等の処分に異議を申し立てません。

年 月 日

志願する学科・専攻	
学科	専攻
フリガナ 受験者氏名	
作品種類 ポートフォリオ	仕様・媒体など A4 サイズ

〈作成証明〉

上記の作品等（ポートフォリオ含む）はすべて当該誓約者の作品等であることを証明します。なお、誓約者とは親族・友人の間柄ではないことを誓約し、この書面に関して事実と相違があった場合には、証明者としての責を負うことに同意します。

年 月 日

所属（職位）

証明者氏名（自署）

印

誓約者との間柄

連絡先（e-mail または日本国内の電話番号）

※証明内容について問い合わせることがあります。
※日本語または英語で記入してください。